



ふくえいだより

題字：東海ホーム・野本 賀津子さん



写真▶（右回り）新採用職員・桜並木ライトアップ・蓮の花・花火大会

今号の主な記事

障害児者総合支援施設受託スタート … 2

ぷりすくーる西五反田入園式 …… 4

新採用職員研修 …… 3

東海ホーム花火大会 …… 5

くろこぼ
障害児者総合支援施設
受託スタート

令和3年4月より障害児者総合支援施設開設準備室が発足しました。昨年度は主に人材確保と人材育成に注力しました。

人材確保については、各種学校の在校生や先生方と繋がりのある若手職員の皆さんの協力を得て、学校訪問や学内就職説明会参加を積極的に行いました。

また、コロナ禍で非常に厳しい環境のなか、福栄会の各事業所において、実習生を積極的に受け入れることによって、多くの学生さんに福栄会に興味を持っていただき、その結果、多くの新卒生を採用させて頂くことができました。

一方で、採用活動の情宣活動として、東京都福祉保健局による「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業」への申請や、スマートフォンからの採用エントリーを見据えたQRコードの作成やZOOMアカウントの登録手続き等が手軽にできるようにホームページや採用パンフレットを見やすく、使い勝手の

よいものに変更し、採用に繋げていく仕組み作りにも法人一体となって取り組みました。

人材育成については、年間計画に基づいた内部研修と、各種専門資格取得や区外事業所見学、出向研修といった外部研修の両輪で実施しました。

内部研修は福祉サービス向上学習会と称し、障害児者総合支援施設受託に向けた理事長の講演を皮切りに、児童福祉の事業拡大を見据えた、療育の専門家を招いての実践研修や、品川区重症心身障害児（者）守る会の島崎会長にご協力いただき、品川の障害者福祉の歴史について学ぶ機会等を設けました。

これらの研修を通して、障害児や重症心身障害児（者）の福祉について学ぶことよって、障害児者総合支援施設という名称の重大さを改めて感じると共に、専門的・科学的な福祉の実践を行うことのできる人材の育成に邁進し、質の高いサービス提供を実践してまいります。

令和4年4月からは、開設準備室に新採用職員、異動職員も加わり、40名体制で新年度のスタートを切りました。

新採用職員の育成と共に、既存の職

員は法人内事業所や区内他法人関連事業所のご協力のもと、派遣研修を行いました。職員それぞれが自身の専門性の習熟や、受託後の各区内法人との連携を見据えた関係性の構築に努めました。

研修中、利用者さんやそのご家族はもちろんのこと、区内の様々な福祉事業所の皆様から障害児者総合支援施設への期待を感じることが多々あり、受託日が近づくにつれ、職員一同、気が引き締まる思いと責任を痛感しました。

10月の受託後は、開設からこれまで障害児者総合支援施設を運営されてきた法人の皆様に尽力いただき、具体的な引継ぎが始まります。利用者さんやご家族の皆様にご迷惑が掛からないように丁寧な引継ぎを心がけてまいります。

これから品川区立障害児者総合支援施設ぐるっぽをよろしくお願いたします。

（藤本）



**新規採用職員を
よろしくお願ひします！**

今春、福栄会では、満開の桜が咲き誇る中、新しい制服を身に付けた34名の新規採用職員を迎えました。

令和4年10月から新たに障害児者総合支援施設「ぐるっぼ」の指定管理を受託するに伴い、例年に比べ多くの新採用職員の方々を迎えるにあたり、新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、研修会場を東品川ゆうゆうプラザ及び東品川文化センターの講習室に変更。また、研修前の検温やマスク着用、手指消毒及び窓開け等で換気を行うなど、感染予防対策を徹底した上、3月15日（火）から31日（木）の期間で新任採用時研修を実施しました。



上級救命講習会では、密を避けるため、参加定員を10名に限定し、3回に分けて実施したことで、より多くの訓練に参加でき、集中して取り組むことができた。



れました。

その他、法人の運営方針や事業概要の説明、虐待防止・情報保護規程等についての講義や防火実務者講習会等の実地訓練の他、現場での実践的な介護や支援の方法について学びました。

4月1日（金）新規採用職員は1人ひとり西村理事長から緊張の面持ちで辞令



交付を受け、それぞれ配属先に向かいました。ご利用者・ご家族の皆様にご指導頂き、一人前の職員になってまいります。よろしくお願ひします。

（和泉）

晴楓ホーム・東海ホーム

**新型コロナウイルスワクチン
4回目接種を実施しました**

東海ホーム利用者さんは7月7日（木）、晴楓ホーム利用者さんは、8月17日（水）に新型コロナウイルスワクチン追加接種（4回目）を実施しました。

今回の接種は3回目接種を受けてから5ヶ月が経過し、接種同意書をいただいた方が対象で、当日の体温や体調を医師が確認し、接種を行いました。接種は、今回も、北品川クリニックの医療チームの皆さんが担当されました。

接種後、微熱や筋肉痛等の症状が現れた方もいましたが、数日内には皆さん、回復されました。

幸い春から夏に掛けてクラスターが発

生した事業所はありませんでしたが、引き続き感染症対策に努めます。まいります。

（吉原）



晴楓ホーム接種風景



ぷりすくーる西五反田 入園式

令和4年4月2日（土）窓から差し込む春の優しい日差しに包まれ、第19回ぷりすくーる西五反田入園式を行いました。

例年、ぷりすくーるの入園式は、保育園部門（乳児クラス）の小さなお友だちから、幼児教育部門に入園するお友だちまで、みんなで集まってお祝いをしていきましたが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、今年は保育園部門、幼児教育部門の2部に分けて行いました。

保育園部門 入園式



0、1、2歳児の保育園部門のお友だちは、保護者の方と一緒に挨拶。



ご入園おめでとうございます

愛らしいお顔を皆さんに見せてくれました。

3、4歳児の幼児教育部門新入園児は、ピカピカの制服に身を包み、はじめは少し緊張した面持ちでしたが、西村理事長からの温かい歓迎の言葉や、園庭のみかんの木から生まれた「みかんちゃん」（パペット人形）のお話を聞いて、これからの生活を楽しみにすることができました。



幼児教育部門 入園式

さあ、ぷりすくーるでの新しい1年が始まりました。園目標である「明るく」「正しく」「なかよく」のとおり、笑顔があふれ、ルールを守り、お互いを思いやり力を合わせて生活できる、そんなぷりすくーるの子どもたちを、職員とご家庭と地域とで見守り、共に育っていききたいと思えます。



(加藤)

目黒川沿い桜並木 ライトアップ

昨年末の福栄会中庭におけるクリスマス・イルミネーションに続き、しいのき学園では今年の3月下旬から4月上旬にかけて目黒川沿い桜並木のライトアップを行いました。

ここ数年、新型コロナウイルスの影響で福栄会まつりをはじめ多くの行事が中止となるなか、地域の皆様に楽しんでいただきたたく、今回も桜のライトアップを実施しました。

ライトアップの期間中、夜桜に足を止めてお花見されたり、夜桜をバックに写真を撮られる方も多く見受けられました。訪れた皆様に楽しんでいただけたのではないかと思います。

今後も地域の皆様に楽しんでいただく取り組みを実施してまいります。来年の春はコロナを気にせず満開の桜を楽しめますように！

(木村)



晴楓ホーム

天井走行リフト増設

晴楓ホームでは、平成28年度より介護職員の腰痛、利用者様の移動介助時の打撲の予防を目的に利用者様の移動介助に移乗用リフトやスライディングボード等の福祉機器の使用を徹底し、「抱えない介護」の実践を行ってきました。

5月中旬、新たに利用者様の居室、4部屋に天井走行リフトを造設しました。これで、機械浴室、4階5居室、5階5居室と合計11台を設置することができました。居室の形状等も鑑みて、床走行リフトと併用しています。

昨今の介護実習で、学生さんから「抱えない介護の実践にとっても好感を抱きました」と感想をいただき、採用に繋がるケースも増えていきます。

天井走行リフトを安全に活用し、利用者様に快適な生活を提供できるように努めてまいります。(吉原)



大崎在宅サービスセンター

シナプソロジーを導入して

大崎在宅サービスセンターでは、昨年度より『シナプソロジー』を導入しました。『シナプソロジー』とは、認知機能低下予防プログラムです。効果も検証されている脳を活性化させる手法です。

手先の器用さが向上、記憶に対する満足度が上がるなどの効果が期待できます。導入に際して、インストラクターの資格を職員6名が取得し、毎日の朝礼で皆さんに取り組んでいただいています。

「手拍子」というプログラムで実践例を紹介します。1から10まで手拍子しながら数を数え、利用者さんに好きな数字を一つ言っていたいただきます。その数字の時は数字を言わず、10まで数え手拍子をお願いします。「うまく出来ないわ」などのお声がありますが、その時こそ脳が活性化されています！皆さんと楽しみながら取り組んでいきたいと思えます。

(大塚)



東海ホーム

花火大会開催

7月28日(木)・8月3日(水)に花火大会を開催しました。今年は新型コロナウイルスの感染症予防の為、参加者を6階7階と分けて実施しました。

今回は、浅草橋にある花火専門店で花火コーディネーターの方に花火を選んで頂きました。

4色に変化する手持ち花火や熱帯魚が泳いでいるような噴水花火、メインである10本の花火が滝のように流れるナイヤガラ花火を見て頂き、終了後、皆様より「昨年より良かった。花火っていいね。季節を感じるわ。」といった感動・好評のお言葉を頂くことが出来ました。

来年は、さらに楽しい花火大会にしたいと思えます。(櫻井・町田)



ご寄付御礼

ご寄付ありがとうございます
 ◎品川区選挙管理委員会様

▽晴楓ホーム及び東海ホームへ
 品川区内共通商品券
 (選挙掲示板設置のお礼として)



福栄会中庭 こいのぼりが泳ぐ

編集後記

◇先日、中庭で利用者さんと吹上及び手持ち花火を楽しみました。利用者さんが「綺麗だし、楽しいね。でも夏が終わるのも寂しいね」と話されました。猛暑が続いた夏がうそのように朝晩秋を感じさせる風が吹くようになりました。夏の疲れが出る時期です。皆様も十分ご自愛ください。
 (吉原)



福栄会基本方針

① 運営方針

1. 利用者を中心とした施設運営
2. 地域福祉事業との一体化
3. 総合施設としての機能の発揮

② サービス方針

1. 「自立の援助」と「相互援助」
2. 専門的・科学的サービスの提供

福栄会では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。

福栄会総合情報誌(年3回発行)

「ふくえいだより」

第94号 (秋号)

2022年(令和4年)10月28日発行

編集人 吉原 伸一

発行人 西村 信一

発行所 社会福祉法人 福栄会

〒140-0002 品川区東品川3-1-18

TEL 03(5479)2981 (代)

FAX 03(5479)2943

福栄会施設一覧 ※品川区からの運営委託施設を含む。

●高齢者福祉部施設一覧

- ☆晴楓ホーム(特別養護老人ホーム)
- ☆併設型短期入所生活介護(ショートステイ)
- ☆東海ホーム(軽費老人ホームA型)
- ☆東品川在宅サービスセンター
- ☆東品川在宅併設型認知症対応型通所介護(ぼかぼか・なごみ)
- ☆東品川在宅介護支援センター
- ☆大崎在宅サービスセンター
- ☆大崎在宅単独型認知症対応型通所介護
- ☆大崎在宅介護支援センター
- ☆五反田保育園ふれあいデイホーム
- ☆ヘルパーステーション東品川
- ☆東品川わかさ荘(高齢者住宅)

●障害者福祉部

- ☆第一しいのき学園(障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆第二しいのき学園(障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆南品川むつみ園(障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆西大井福祉園(障害福祉サービス事業 生活介護・就労継続支援B型)
- ☆西大井つばさの家(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム森前(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム金子山(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆品川区東品川障害者相談支援センター(指定特定相談事業所)
- ☆品川区東品川障害者計画相談支援事業所(指定特定相談事業所)
- ☆かがやき園(障害者支援施設 施設入所支援 生活介護)
- ☆かもめ第一・第二・第三工房(障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆精神障害者地域生活支援センターたいむ(地域生活支援事業 相談支援・地域活動支援センター)

●品川区立障害児者総合支援施設(ぐるっぽ)

●児童福祉部

- ☆家庭あんしんセンター(児童関連施設)
- ☆平塚ゆうゆうプラザ(施設貸出・介護予防・子育て支援・多世代交流)
- ☆東品川ゆうゆうプラザ(施設貸出・介護予防・子育て支援・多世代交流)
- ☆ぷりすくーる西五反田(幼児教育・保育園・子育て支援)

